

野菜の作業 今年の栽培の反省を行い、来年の栽培計画をたてましょう！

種まき	収 穫	栽 培 の ポ イ ン ト
二十日大根 ホウレンソウ 小松菜 など	葉ネギ オシロイ ナガイモ 小松菜 二十日大根 ホウレンソウ など	※寒締めホウレンソウの管理 出荷規格になったら、最初の1週間は日中はハウスを開け夜には閉めて序々に低温に慣らし、その後は終日開放します。寒締が進むと地面に平たく広がったり、土が凍ったりし収穫しづらい場合がありますが、この場合、収穫前日にハウスを締め切って温度をあげ寒さを緩めると収穫しやすくなります。 十分な寒さにあったほうれん草は独特のちぢみがあらわれますが、おいしさの現われでもあります。違いをアピールする一言を添えて出荷を！！

身近な材料を使って
堆肥をつくりましょう！！

堆肥のつくり方

材料

切りわら 広葉樹の落葉

① 材料を積み、十分水をかける
予め用意しておいた材料を約30cm厚さに積み十分水をかける。

② よく踏みつける
家畜ふんなどにはあまり必要ないが、稲、麦わら、落葉などは材料100kg当り石灰チッソまたは硫酸2～3kgをかけておく。

チッソ肥料

そのあとは、よく踏みつけ、その上に土を3cmぐらいのせる。(米ぬか、油かす)

③ 同じようにして積み重ねていく
この場合堆肥わくを使うときちんと上手に積み上げることができる。

わくのすみに長さ10cmぐらいの「にぎり」をつけておくと持ち上げに便利

10cm
25～30cm

④ 高さ1.5mぐらい積みあげたらむしろやこもなどをかけておく

⑤ 切り返し(1～2カ月に1回、3～4回)
たてに切りくずし積みかえる

30cmぐらいの厚さごとに霜降り程度に石灰をふっておく。

風に注意！

農業改良協会
「四季の菜園
旬の技」より

周囲に排水溝

生産者情報コーナー

組合員の皆さんの実践例を載せ、参考にしていただくコーナーです。

今回は、東内の柳沢寛さんからトタンのナマコ板を利用したゴボウ栽培について情報をいただきましたのでご紹介します。

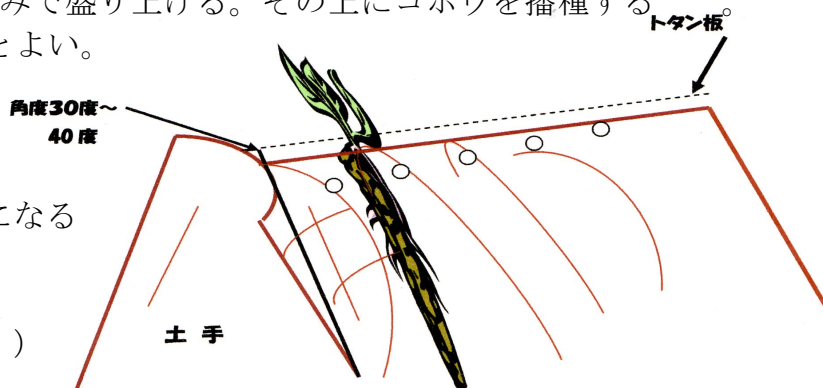
土手際（土手の高さを利用するため）を斜めに深く掘ってからナマコ板を斜めに置き、その上に寄せた土を30cm位の厚みで盛り上げる。その上にゴボウを播種する。波板の山2つに1株位の間隔にするとよい。

古いトタンでクギ穴がある場合は、クギ穴を上にする。

（根が下に出ないように）

トタンは半分に切り、波が上下になるように設置する。

（2回播種したが2回目に
岐根の発生があったとのことです。）



質問コーナー

育苗トレーでスリットが入った資材があると聞きましたが、どのような資材ですか？また、どのような特徴がありますか？



農業豆知識

スリットが入ったトレーとして、空中ポットレストレー（坂中緑化資材製）があります。

これは、トレー内にポットを配列し、ポットの側面に幅2ミリの縦スリットを全面に施し、底部を網目構造としたもので、

1. 側面のスリットと底面の網目によって空気に触れ、根が止まるので根が巻かない。根がポット外に出ない。酸素の吸収がよいため細根の発生がよい。
2. 灌水による過水の場合でも根腐りがない。
3. PPポットより徒長しない健全な苗ができる。根が巻かないので初めから大きなトレーへ植付けできる。
4. 定植後は、根が深く伸長し、根が横に張り又細根が多くなり養分などの吸収量が増大するので、定植後の生育が旺盛になる。（坂中緑化資材資料より）

といったことから、県内の野菜産地でも導入事例があります。



128連結（脚付型）※脚なしもある。



拡大写真（24穴トレー）

価格は、128連結脚付型で555円/枚（税込み583円）1ケース20枚入りです。

お知らせ

12月13日 午後1時 から上田市武石沖のJA信州うえだよだくぼせしモニーで「野生鳥獣被害対策研修会」が開催されます。

内容：○ニホンジカ、イノシシの生態・行動特性について

○獣害対策事例について

○防護柵等の展示と紹介

等 **参加費無料**です。ご自由にご参加ください！！



あさつゆ連絡先 電話・FAX 41-1062

技術事項作成協力：上小農業改良普及センター
地域生活係 櫻井普及員（Tel 25-7156）